

ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2012年4月～2013年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表
します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満
たないもの、報告書が未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていた
だきますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 能美市立粟生小学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中等高等学校
 教員養成 技術/職業教育
 その他 ()

住所 〒923-1101
石川県能美市粟生町口45番地

E-mail : ao-els@school.city.nomi.ishikawa.jp

Website : http://www.school.city.nomi.ishikawa.jp/~aoewww/

児童生徒数：男子 130 名 女子 119 名 合計 249 名
児童・生徒の年齢 6 歳～ 12 歳

2. 担当者

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動概要

1年間の主な活動内容について簡単に記載願います（欄が足りなければ、添付資料をつけていただいても構いません）。

1. 英語によるコミュニケーション能力の育成・多文化理解

E A Aや地域に住む外国の方と、外国語活動、国際交流をしながら、いろいろな国の文化の共通点や違いを学んでいる。

2. 国際交流 ◎ユネスコ活動の学習

- ・ユネスコクラブ石崎先生をお招きし、ユネスコ活動についてお話を3年生が聞いた。
- ・カンボジアの子どもたちと、本校の子どもたちの学校での様子を写真交換し、交流を深めた。

◎ユネスコ寺子屋運動への支援

- ・ボランティア委員会が全校に呼びかけて行った。
（書きそんじ葉書集め、古切手集め、1円玉募金）
郵便局にも、書き損じ葉書と、古切手のお願いに行く。
教材屋さんにも、文房具の古いものを提供してもらう。
集まった葉書、古切手、1円玉募金、文房具を白山ユネスコクラブに持っていった。

3. 生物多様性・環境

◎トミヨの飼育と観察

粟生小校区にある熊田川はトミヨの生息の南限にあたるが、一時は絶滅したと考えられていた絶滅危惧種のトミヨを本校の児童が総合的な学習の時間に発見し、それ以来、校内のビオトープでトミヨの飼育、繁殖活動を飼育委員会を中心となり行っている。また、熊田川などで、地域の方とともに観察会を開き、生息調査を行ったり、川の清掃活動をしたりして、自然環境の大切を学んでいる。

4. 食育 ◎5年生の稲作体験と教科横断的な学習

5年生の社会科の学習と並行して、総合的な学習の時間で田植えや稲刈りなどの体験を取り入れた学習を行い、家庭科で獲れた米を使った料理の献立作りと調理を行い、食に関する学習を進めている。

◎給食の時間における食に関する指導

毎月、給食の献立をもとに、食に関する伝統文化についての理解や食を通しての国際理解などを広める指導を行っている。

4. 伝統文化 ◎伝統工芸九谷焼の学習

4年生の社会科と総合的な学習の時間で、地元作家の協力を得て、能美市の伝統工芸九谷焼の学習や絵付け体験などを行い、地域に伝わる伝統文化の理解を深めた。

◎粟生に伝わる昔話の学習

3年生の総合的な学習の時間で、地域の方を招いて地域に伝わる昔話を調べ、劇で表現して全校児童や保護者、地域の人に伝えた。

5. 防災教育 ◎手取川大洪水と地域の人々

4年生の総合的な学習の時間や3年社会科の校区の学習で昭和9年の手取川大洪水で被害を受けた後、復興に取り組んできた地域の人々の様子や願い、地域に残る洪水にまつわるいろいろなものについて学習し、自ら身を守る事の大切さや、命の大切さについて考えた。

また、洪水が起きた7月11日に、洪水を想定した避難訓練を実施した。

活動時間について（下記から選択して下さい。）

- 通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）
 時間外活動の時間を使用 ユネスコクラブの活動として実施
 その他（休日・・・トミヨ観察会）

活動の内容を補完する以下の資料があれば添付願います。※公表しません

- 紙媒体の参考資料（新聞、出版物など） CD-ROM 写真
 その他（ ）